

「市長と一緒にティータイム」対話概要

団体名	袖ヶ浦高等学校
実施日時	令和5年8月9日（水）午後3時～4時40分
実施場所	袖ヶ浦市役所政策会議室
出席者	袖ヶ浦高等学校 12人 市 2名
テーマ	市政やまちづくりに関して高校生目線で考えたこと

1 市長説明

- ・人口推移について
- ・健康、医療、福祉について
- ・ICT教育について
- ・都市基盤整備について
- ・防災について
- ・にぎわいあふれる地域づくり

2 意見交換

市：市では情報発信のため、SNSを活用していますが、皆さんはどのようなツールを使い、どのように使い分けていますか。

袖：インスタ、YouTube、TikTokなどです。例えば電車を待っているときはインスタを見て、YouTubeは休みの日など時間があるときに見ます。

袖：隙間時間に見るとなったらTikTokです。

市：SNSの使い方は、参考になりました。

袖：袖ヶ浦市は図書館の蔵書数が多く、文化的だと思います。

市：人口一人当たりの蔵書冊数は、県内2位です。



袖：自然豊かで賑わいあふれる袖ヶ浦公園がありますが、飲食の場が足りないので、季節感のある食べ物の販売があるといいと思います。

市：桜餅やかき氷など、季節を感じる食べ物の販売があるといいですね。

袖：人が良く、子供たちの成長によい穏やかなまちで、温かいイメージです。

袖：まちの雰囲気はほどよく田舎であり、人との距離感が良いと思います。

市：程よいというのは、どの程度だと感じますか。

袖：市役所周辺は開けていて、内陸部に行くと自然が豊かです。

袖：そでがうらまつりは活気があり、良かったです。



市：実行委員会の皆さんで、色々なことを考えていただいています。今年も10月14日に開催予定ですので、ぜひ参加してください。

袖：東京ドイツ村のイベントなどが良いと思います。

市：イルミネーションなど、東京ドイツ村には人気のイベントがあり、多くの人が訪れます。

袖：学生に優しい場所としてコンビニやファストフード店があります。

市：学生が集える場があるということですね。

袖：治安が良く、一人でも安心して帰宅できます。

市：「安心」とは人により感じ方が違いますが、今の例は具体的で、行政が目指すべき「安心」の一つだと思います。

袖：デジタル化が進み、市役所への訪問が減ったと思います。

市：市役所を利用される市民の方の利便性についても、変わってきたと思っています。

袖：医療費の助成制度や学校の施設改修が良いと思います。



市：学校の耐震化は終わり、照明の改善を進めています。子供たちが使いやすいよう、机の大きさも変えました。

袖：子育てがしやすいまちです。

市：子育ての悩みは人それぞれですが、市民の皆さんにとって子育てしやすいまちづくりは重要だと思います。

袖：農作物が豊富な点が良い点です。

市：野菜やお米、果物が豊富で、昨年度は、子育て応援のため、子育て世帯を対象に袖ヶ浦市産のお米を配布しました。

袖：高速バスなどの交通利便性が高いです。

市：羽田や品川、新宿、横浜など、アクアラインを使った高速バスがあり、交通利便性が高いまちです。羽田まで行けば地方への高速バスも出ています。



袖：写真を撮るのが趣味なのですが、袖ヶ浦海浜公園をPRするのいいと思います。

市：袖ヶ浦海浜公園付近の道路で迷惑行為が増えたことから、写真映えしないよう旗を付けました。海浜公園自体がとても魅力ある場所だと思っていますので、公園を楽しんでいただきたいと思っています。

市：本日はありがとうございました。